

京都府立嵯峨野高等学校 英語科 CAN-DO リスト

学年 CEFR (目安)	聞くこと (Listening)	読むこと (Reading)	話すこと (Speaking)		書くこと (Writing)
			やり取り	発表	
3年 B-2	自然な速さでの母語話者同士の会話において、多様な話題や社会問題等に関する長い説明や講義・ニュースなどを聞いて、その内容を理解することができる。また、明示的ではない会話に暗示された話者の意向等も理解することができる。	一部専門的な内容を含む多様な形式の文章について、抽象的かつ構造的にも複雑な英文が含まれていても、その意味を読み取り、内容や筆者の視点を正確に理解することができる。また、複数の視点の相違点や共通点、文章全体の論理展開等を意識しながら読むことができる。	日常的な内容から自分が研究した専門的内容に至るまで、幅広い話題に関する英語での会話に参加し、情報や自分の意見を的確に伝え合うことができる。また、聞き手からの質問などに対して、即興で論理的に答えることができる。	幅広い話題について即興で意見を述べることができる。また、幅広い表現を用いて明瞭かつ詳細な発表やスピーチをすることができる。聴衆の反応に応じて、発表の内容や方法を調整することができる。	一部専門的な内容を含むテーマについて、明瞭で論理的な構成でわかりやすくまとまった説明文や自分の意見を書くことができる。また、日本語独特の表現形式や文化的内容を持った事柄や、時事的事象を含んだ内容も英語で書くことができる。
2年 B1-2	一般的なテーマや身近な話題、自分で調べた内容に関して、複数段落構成のある会話や説明、講義、ニュースなどを聞いて、それらの内容を理解することができる。また、多様なテーマについて話される長い会話や講義について、その概要を理解することができる。	一般的なテーマや身近な話題、自分で調べた内容に関して、複数段落構成のある文章について、その内容を正確に理解することができる。また、筆者の視点や文章全体の論理展開等を意識しながら読むことができる。	一般的なテーマや身近な話題、自分で調べた内容に関する情報や自分の意見を正確に伝え、会話を発展させることができる。また、聞き手からの質問などに対して即興で的確に答えることができる。	一般的なテーマや身近な話題、自分で調べた内容に関して、即興で意見を述べるができる。また、基本的な表現を用いて論理的で分かりやすい構成の発表やスピーチをすることができる。また、質疑応答に対して相手が理解できるように応じることができる。	一般的なテーマや身近な話題、自分で調べた内容に関して、自分の意見を含めて、効果的な段落構成を用いて複数のパラグラフで書くことができる。その際、学んだ語彙や文法表現を活用することができる。
1年 B1-1	学習した内容に関する短い会話やメッセージ、一定のまとまりのある説明や講義、ニュースなどを聞いて、概要と要点を理解することができる。	学習した内容に関する一定のまとまりのある文章について、複文構造を理解し、前から読み進め、内容を理解することができる。	学習した内容について、文をいくつか効果的に組み合わせるなどして会話を続けることができる。また、聞き手からの質問などに対して即興で答えることができる。	学習した内容について、自分の意見やその理由を論理的な構成をもって事前に準備した内容の発表やスピーチを行うことができる。	学習した内容や自分に直接関わりのある事柄について、基本的な語彙や文法表現を用いて、理由や説明文などを加えて、論理的に意見や感想を書くことができる。